

私たちの活動を紹介します

鳥取市

食物アレルギーっこの親の会 しろうさぎ

<代表> 多久田 徳子さん

<連絡先> ページ右下

<設立年> 令和2年4月

<会員> 21家族 (2022年11月現在)

<活動内容>

- ・気軽に情報交換おしゃべり会 ・クッキング
- ・子ども交流 ・食物アレルギー啓発活動



米粉パン作り教室

苦しい日々から踏み出した一歩

わが子に食物アレルギーがあると分かってから、食事作りに追われ、出かける機会が減りました。一番苦しい時期に助けをを求める場も見つからず、まるで抜け出せないトンネルの中にいるようでした。そんな中、わが子とお出かけできる安全な場所を作りたい、自分と同じような仲間がいるなら「ひとりじゃないよ」と伝えたいと思い、会を設立しました。

当事者もその家族も守る体制作り

会は食物アレルギーをもつ当事者とその家族が安心して集まれる場作りや、正しい知識を共有し、仲間と一緒に楽しみながらアレルギーと向き合うこと、また、アレルギー患者とその家族の孤立化を防ぐことを目的としています。活動は、保育士、管理栄養士、看護師、薬剤師のサポートを受けながら行っています。



アレっ子の家族 おしゃべり会

※1 エピペン®とは、アナフィラキシーの症状が出た時に使用し、症状が悪くなるのを抑えるための注射針一体型の補助治療剤のこと。

※2 「アレっ子」とは、アレルギーをもつ子どものこと。

誰一人諦めずに楽しむために

アレルギーを持つ人は、友だちとの関わり方、旅行、食事が伴ういろいろな場面で、気を使って生活しています。そのため、活動の中では誰一人諦めることなく全力で楽しむことを大切に、アレルギー対応クッキングや、エピペン^{※1}講習も行っています。

さらに、食物アレルギーの啓発イベントで、活動を知ったお母さんから「今後、アレルギーで困っている人がいたら助けてあげたい」と言ってもらい、アレっ子^{※2}の未来を明るく照らすための一助になれたのではと思いました。

親だけでなく、子どもにとっての居場所にも

一人では抱えきれないことも、知恵を出し、助け合って子どもの成長を見守る、という形が見えたとき、会を設立し皆に出会えて良かったと思いました。また、子ども同士、「同じ友だち」に勇気をもらい「また会いたい」と楽しみにしてくれていることも励みになっています。

今後は、感染症対策を行った上で、おしゃべり会の開催、アレっ子防災対策やアレっ子の交流にも力を入れていきます。

食物アレルギーに関心がある方、一緒にクッキングや、おしゃべりしませんか？
当会では、同じ悩みを持つ仲間たちと助け合いながらアレルギーと向き合っています。
心遣いや不安をはきだしにいらしてください！



連絡先	LINE	@ 144xjdlw
	Instagram	tottori_allergy
	Mail	lemon.tea11060611@gmail.com